

保育所における自己点検・自己評価

- A : たいへん良い
 B : 良い
 C : 一部検討を要する
 D : 改善を要する

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1)保育目標を具体化し、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			発達を理解したうえで目標を立てることは、おおむねできている。更に先を見通した目標を立てるようにする。	
	(2)設定した重点目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。			○		社会の要請を知り、反映する必要がある。保護者の願いは、十分に反映されている。	
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			話し合う機会も多く、実態に即して保育できているが、より細かな実態を追究するとなお良い。	
	(2)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			次年度に向けて、より活動しやすい環境を作る工夫が必要。全員が取り組もうと意欲的である。	
行事について	(1)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			おおむねできているが、更に子どもたちに伝わりやすくする工夫等、改善する余地はある。	
	(2)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			園内外の環境を利用し、さまざまな行事を実施しているが、更に地域を巻き込み行事をすすめることが必要。	
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になるよう努力しているか。		○		前年度の反省を活かしながら、全職員努力している。より能率的・効率的になるよう、話し合う機会を多くする。	
		(2)職務内容を理解し、協働できる体制になるよう努力しているか。		○		職員間の連携は良く、協力体制もほぼできている。職務内容の理解を更に深めると良い。	
		(3)割り当てられた係や仕事を完遂する努力をしているか。		○		係や仕事には積極的に取り組むが、それぞれの考えを出し合える雰囲気作りにも努める必要がある。	
	運営	(1)自己の職責を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		ベテランの職員だけでなく、それ以外の職員も、施設の運営について学びながら考えることが必要。	
		保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような、具体的保健対策を行っているか。		○		今年度はインフルエンザの感染がやや多く出たので、手洗い・うがい等、日常の保健対策をより充実させる。
	(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。			○		毎月計画的に実施しているが、近隣の事業所との合同訓練を視野に計画を進める予定。	
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。			○		お便りや、掲示物などで啓発は行っているが、日常的に家庭でも実施してもらえるように、呼びかけていく。	
	(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。			○		連携は取れているが、広報活動によるアピールを積極的に行い、安全確保への意識を高めていく。	
	研修	研修	(1)資質向上及び自己啓発に努めるための研修会には積極的に参加し、自己研鑽に努めているか。		○		全員が研修に参加できたが、もっと多くの研修に参加することが必要。
			(2)研修会、講習会、地域におけるボランティア活動に興味を持ち、自ら積極的に参加しているか。			○	職場だけでなく、広い社会を知るためにも、積極的にボランティア活動に参加する。情報を共有することも必要。

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				これは、全体の研修でも確認しているので、しっかりと実施できている。
	(2)各表簿は、適正な時間・方法で作成、処理しているか。		○			おおむねできているが、余裕をもって作成することが必要。
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行い、不都合が生じた場合には迅速な報告・対応・処置を行っているか。		○			安全点検は計画的に行っている。外部に依頼する時は、やや時間がかかることもある。
	(2)不審者等に対する周到な配慮を行っているか。		○			警察に依頼し、防犯教室は実施したが、防犯訓練も実施する予定。
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	(1)保護者や地域の人たちと連携しているか。		○		行事での協力や、ボランティアでの来援は多いが、奉仕作業など、更に参加を募る機会を作る。
	子育て支援の連携	(2)乳幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。また、その意義を理解しているか。			○	年間を通して、他の施設や地域との交流はあるが、4・5歳児が主で、乳児の交流の機会を設けることも必要。
		(3)地域におけるボランティア活動に積極的に参加しているか。また、地域の文化や生活に触れているか。			○	地域のボランティア活動に参加している職員が少ない。情報を収集し、提供していく。
		(1)地域の子育てセンターとして、保育園の実績や状況に応じながら事業を計画し、積極的に実施しているか。			○	少しずつ、地域の中で認知されてきたので、もっと開かれた保育園となり、気軽に訪問できる園にする。
	評価部	(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行う意義を理解しているか。また、交流を図ることに前向きであるか。			○	園庭開放はしているが、利用者はほとんどない。保護者にも伝え、口コミで利用希望者を増やす。
		(1)地域の保育園理解に積極的に努めているか。また、保護者の意見を知る努力をし、相互の連携を図り、保育に反映させているか。		○		